

たんぽぽ



1995 創刊号

9月1日

通信

発行 社会福祉法人 神東会
特別養護老人ホームたんぽぽ苑

岐阜県吉城郡神岡町大字東町690番地の1
TEL (0578) 2-6500 FAX (0578) 2-6531



在宅福祉の拠点に

理事長 上手 清重



当たんぽぽ苑が昨年四月に開設しまして、早一年六ヶ月にそろうとしています。

振り返って見れば、数年前神岡町の高齢化は急速に進み、施設建設の気運が高まり、それに呼応して町並びに町議会では積極的に取り組んで頂きました。こうした動きが今、走馬燈の絵のように頭の中をよぎっています。

さて、一番心配していましたが、職員の確保でありました。幸いそれぞれの分野に適任者が得られ、毎日きびきびとして勤務してくれている姿は入居者の評判も極めてよく、何よりの喜びです。これからは在宅福祉活動の拠点として、更に充実し、地域住民の皆様の要望に応えられる施設として運営に努力したい考えです。

皆さんに支えられての五〇〇日



苑長 山本一三

当施設は、平成四年・五年の二ヶ年に亘る工事を経て、医療・保健・福祉の各機関が連携して、業務に当たることが出来る施設として立派に完成し、昨年四月に運営を開始しました。

開苑当初は、運営に対する不安や業務への焦燥感が交錯する



日々でしたが、幸いにも行政の各機関を始め、近隣の先輩施設等の指導や支援を戴き、又企業・団体・グループ・個人等多数の皆様方からの、金銭・物品等のご寄付、それにボランティアとしての慰問や諸作業等巾広い協力を戴くなかで、職員も次第と業務に馴れて、お陰様で今日まで、大過なく過ぎたことを大変嬉しく思っております。

今は故人となられた、前中口町議会議長さんが、開苑式の席上「新しい酒は新しい皮袋に盛れ」という新約聖書の一節を引用されて「新しい福祉を進める上での容れ物（建物）は出来上がった。これからはその中味となる福祉という酒を如何にして醸成してゆくのか、この施設を拠点として、皆さんの力で豊かであるおのりある地域福祉をつくり出してほしい」と励ましの言葉を受けたことを、



今改めて想い起こします。

諸般の事情により、永年住み馴れた家や家族と離れて人所された方々との、コミュニケーション創りをどうするのか、機能の低下や体力の衰えを如何にして防ぎ、又機能回復まで出来るのか、精神面での安らぎや充足感をどう創り出すか等々、数限りない問題一つ一つに対して、先輩施設での実務研修や、関係機関での研修を基にしながら、苑は苑としての独自性と、人間性豊かであるおのりある生活の場となり得る環境づくりにと、季節の行事やお楽しみ会、又地域の方々との交流会等を開

催し、地域に密着した施設づくりを目指して、役職員が共に、それぞれの持ち場や立場で、努力した一年余であったと思えます。大変手前味噌ながら、こうしたひたむきな努力が、苑生活の皆さんや、その家族親族の皆さんとの信頼関係をつくり出す源となつたものと、確信しております。

尚併設事業の、ショートステイ、デイサービス、ホームヘル

プ、在宅介護支援センターの各事業につきましても、在宅で介護されてみえる方達への手助けや、在宅で生活されているお年寄りの方達が、少しでも快適で張りのある生活ができるように、お手伝いをする事業としてスタートしましたが、当初は内容について充分理解されないこともあつたか、利用も低調でしたが、日数を重ねるにつ

れて順次利用者が増加し、七年度になつてようやく目標数値に達する日が出るようになりました。今後は、この分野での対象者が益々増加することが予想されることから、地域一般住民の皆さんとも協働して、寄り合つて共に生きる相互扶助の地域づくりに努力したいと念じております。



ふれあいタイム

行事を一緒にたのしみませんか

行事名

- ①誕生会
- ②納涼祭
- ③花もち作り
- ④ノ縄作り
- ⑤お茶会





たんぽぽ苑職場紹介

在宅福祉の拠点となるよう頑張ります



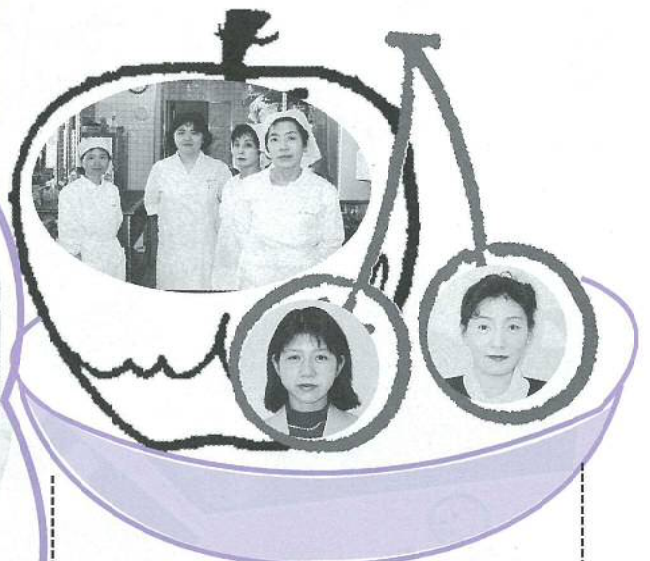
皆さんに楽しく生活していただけるように心と心のふれあいを大切にしています



語りかけや健康管理に心がけ安らかに生活出来るよう努めています



明るい苑づくりにとりくんでいます



皆さんの健康を願い愛情いっぱい食事づくりにガンバっています

併設施設のご紹介

◇在宅介護支援センター事業

この業務は、寝たきりのお年寄や、痴呆性の老人等をかかえて、在宅で介護されておられるご家族や、一人暮らし等でご不自由な生活をされてみえる方達が、身近な処で気軽に利用され、必要な在宅福祉サービスについての、相談をお受けするところです。

〈業務内容〉

(一)行政で実施されている多様なサービス内容の紹介及び手続の代行。

(二)介護機器・介護用品を多数展示して、その選定、使用方法についての説明や紹介



在宅介護支援センター

(ロウゴヨイ)
TEL・FAX 2-6541

(一)身体介護
(二)身の回りのお手伝い

この業務は、心身に障害がある為に、自立して日常生活を営むことに支障がありながら、在宅で生活されている方を対象にヘルパー派遣して、お手伝いをする事業です。

〈業務内容〉

◇ホームヘルパー派遣事業

この業務は、心身に障害がある為に、自立して日常生活を営むことに支障がありながら、在宅で生活されている方を対象にヘルパー派遣して、お手伝いをする事業です。

電話

〇五七八―二一六五四

(FAX共用)

利用料 無料
(お問い合わせ先)

在宅介護支援センター
たんぼぼ苑

(三)施設で実施しているサービス内容の紹介
(四)相談受付
電話― 急用の場合は、祝祭日を問わず昼夜間も受付します。

面接― 直接お出掛け頂ければ、専門職員が対応致します。

利用料 無料

(お問い合わせ先)

在宅介護支援センター

たんぼぼ苑

(三)話し相手・相談相手
(お問い合わせ先)
在宅介護支援センター
たんぼぼ苑

電話

〇五七八―二一六五四
(FAX共用)

デイサービスセンターとは

神岡町在住の概ね六十五歳以上で、介護を要する方なら、どなたでもご利用していただけます。

月曜日・金曜日までの週五日間で、祝祭日を除き都合の良い日に、週一回から三回までを自由に選択して頂き、朝から夕方までセンターで過ごしていただくサービスです。

サービス内容は、

送迎・健康チェック・入浴・給食・日常動作訓練(リハビリ)・生活指導・休養等です。また、ご家族を対象とした介護教室も開催しております。このように、デイサービスは、ご利用の皆様には様々なサービスを提供し、在宅のお年寄りの社会的孤立感の解消、心身機能の維持



向上を図り、介護されているご家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的としております。

(お問い合わせ先)
デイサービスセンター
たんぼぼ苑
電話 〇五七八―二一六五〇〇

デイサービスセンターの紹介	
時 間	日 課
9:00	送迎バス出発
9:30	健康チェック
	入浴
11:30	昼食
12:00	発声練習
13:00	レクリエーション
	リハビリ
15:15	おやつ
15:30	送迎バス出発

これは地域に生きるお年寄りやそのご家族を支えるためにあるシステムです。できるだけ多く町のお年寄りの方々にご利用していただきたいと思っております。

今後の行事予定

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月
雛祭り	節分祭	元日祭 どんと焼き	クリスマス 忘年会	文化祭	運動会	敬老会
☆手作りのお雛様を飾って、おやつに白酒「ああいし」	☆豆まきで厄払い。みんな元気に「鬼は外、福は内」	☆一年の計は元日にあり、お節料理、お屠蘇で乾杯。	☆みんな楽しくパーティ。飲んで食べてゲームして。	☆お年寄りから職員までの作品展示及び発表会。	☆紅白に分かれて大熱戦。いろいろな競技に挑戦します。	☆感謝と敬愛の心で、みなさんの長寿をお祝いします。

「たんぽぽ苑」運営基金・物品篤志寄付

(平成五年四月一日〜平成七年八月末日まで)

特別養護老人ホーム「たんぽぽ苑」の安定運営を目的とした基金へ、次の方々から寄付をいただきました。又物品も下記の方々に寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。
(金額・物品・敬称略)

《寄付金》

■平成五年度分

- ▽宮垣芳雄(寺林)▽愛知知平(坂富)▽植田清数(相生)
- ▽今井英孝(西)▽谷口外憲(西)▽神岡木彫会▽堀本貢(高原)▽川幅鯛藏(和佐保)
- ▽笹津良蔵(城下)▽坂本土木株式会社▽坂本土木株式会社
- 員一同▽東町老友会▽瀬上精二郎(江馬)▽熊崎鉄造(江馬)
- ▽二五六会▽中野たか(花園)▽山本義雄(新富)▽洞口愛子(新富)▽谷澤ふみ(八幡)▽関屋鐵雄(殿坂巻)▽谷口雅夫(下今)▽藤田清(弥生)▽山本恵子(殿)▽岡田政明(麻生野)▽中洞英一(白山)▽香川義夫(大和)▽中村八乃枝

■平成六年度分

- (数河)▽神岡商工会議所婦人部(花園)▽両全寺慶雲会婦人部(麻生野)▽神東会役員一同
- ▽みつな会▽田谷幸子(西)▽山本茂(末広)▽神岡町民生委員協議会▽霜出邦道(幸土)▽十一会▽寿和会▽西戌会▽辰巳会▽高原農業協同組合▽神岡信用金庫▽野上幸子(江馬)▽森田のぶ(朝浦)▽有永友幸(弥生)
- ▽下荻隆千(緑町)▽吉田憲市(西里)▽勘田延一(昭和町)▽母子寡婦福祉会▽田谷幸雄(西)▽善名真二(大和警察官舎)▽一六七会▽愛知はる子(坂富)▽安田淳子(名古屋市)橋本博信(高原)▽森本英治(城下)▽古田久勇(数河)宮津眞平(西里)▽赤尾咲(花園)▽岩垣明(上今)▽梶清秋(山田)▽阪下清一(西)▽日本デイブランド▽勘田延一(昭和町)▽山下登(上宝村蔵柱)▽田谷幸子(西)▽住進(玉川)▽明るい社会づくりの会神岡支部▽

■平成七年度(八月末日まで)

- ▽宮腰勲(山田)▽田舎中保男(西)▽天池勲(西野町)▽三浦雅子(館野町)▽菊龍路弥二蝶会▽野林キヨ(吉田)▽上

小椋幹也
(大島)▽飛騨老人クラブ連合会▽JAたかは

- ら上宝地区婦人部▽福永すづ(東雲)▽坂西克彦(旭川)▽永東正風(旭川)▽上宝村社会福祉協議会▽岩田ひで(城下)▽久々野町社会福祉協議会▽森本清高(栄町)▽山之村婦人会▽北陸電力厨房普及会▽阪野アキ子(西茂住)保城つな(寺林)▽小島久男(坂富)

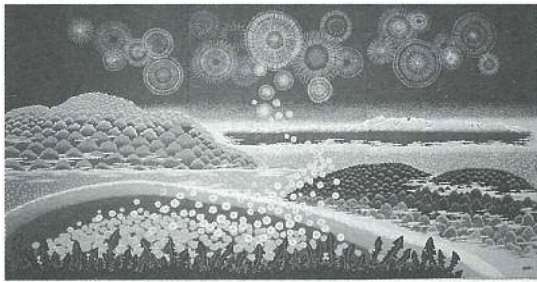
葛とし(釜崎)▽高井ミヨ(丸山)▽橋本博信(高原)
総額(一九、六三一、三八〇円)

《物品》

■平成六年度分

- ▽神岡町寿和会▽株式会社神岡セラミック▽山下進一(坂富)▽亥子会▽神岡古川会▽神岡鉾山退職会(労和会)▽養喜代(白山)▽中野たか(花園)▽朝浦婦人会▽船津高校生徒会及び家庭クラブ▽一晤会▽東町商店会▽有限会社山安衣料品店▽田近清(相生)▽永尾恭司(西里)▽株式会社日建設計(名古屋市)▽大日本土木、MESC O、小林、奥野建設工事特別共同企業体▽川崎、橋本建設工事特別共同企業体▽北吉城電気工事共同企業体▽綿見屋ふとん店(末広)▽四つ葉会▽沢井さくよ(花園)▽神岡中学校生徒会(一年一組)▽米沢芳枝(寺林)▽富山第一銀行神岡支店▽大下ゆみ子(森茂)▽下矢文字(殿)▽神岡グリーンスタンプの会▽永東愛子(相生)▽南やゑ(吉田)▽岩儀信(千歳)▽田中つた(森下)▽野上清二(弥生)▽大久保喜代(橋場)▽日本たばこ公社▽田口恭子(西里)▽

- 森本清次(数河)▽麻生野婦人会▽飛騨地区ライオンズクラブ▽古川勝利(旭川)▽東小学校児童会▽山之村小中学校生徒会▽萩ノ脇喜一郎(大和)▽新田生花店(堀川)▽巢之内武(緑ヶ丘)▽山田保育園母の会▽楯下美代志(高原)▽川上手芸店(西里)▽森本清高(栄町)▽神岡町林業研究クラブ▽株式会社白川茶本舗(加茂郡白川町)▽大窪俊美(釜崎)▽飛騨地区連合婦人会役員▽阪下明(旭川)
- 平成七年度(八月末日まで)
▽飛騨福祉事務所▽全国納豆普及協会▽黒田八重子(東雲)▽日赤奉仕団神岡分団▽島田薫(江馬)



井上 あき子作 「歳 月」



「鮮魚の奇贈」